

3 香交県第 14 号

令和 3 年 7 月 21 日

香川県交通安全県民会議委員・幹事 様

香川県交通安全県民会議

会 長 浜 田 恵 造

令和 3 年「秋の全国交通安全運動」の実施について

日頃、交通安全対策の推進につきましては、格別の御尽力をいただき厚くお礼申し上げます。
さて、県民の交通安全意識の高揚と交通マナーの向上を図るため、当県民会議主唱のもと、
9 月 21 日（火）から 30 日（木）までの 10 日間、「歩行者優先 守るけん かがわ県」をス
ローガンに、次のとおり運動重点を定め、「秋の全国交通安全運動」を実施することとしてお
ります。

- 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上
- 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

つきましては、別添「令和 3 年秋の全国交通安全運動香川県推進要綱」に基づき、関係機
関・団体と緊密な連携のもとに、諸対策を効果的に推進していただきますようお願いします。

(問合せ先)

香川県危機管理総局くらし安全安心課
交通安全推進グループ 美藤、西川、北村、曾根
TEL 087-832-3231
FAX 087-806-0244
E-mail gz7107@pref.kagawa.lg.jp

秋の全国交通安全運動 推進要綱

期間：令和3年9月21日(火)～9月30日(木)

9月30日(木)は「交通事故死ゼロを目指す日」です

目的

広く県民に交通安全思想の普及・浸透を図り、交通ルールの遵守と正しい交通マナーの実践を習慣付けるとともに、県民自身による道路交通環境の改善に向けた取組を推進することにより、交通事故防止の徹底を図る。

スローガン

「歩行者優先 守るけん かがわ県」

運動重点

- 1 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保
- 2 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上
- 3 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底
- 4 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶
- 5 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

運動の推進要領

○ 県市町

- ・ 関係機関・団体や交通ボランティア等と幅広い連携を図り、交通安全意識の向上にむけた諸活動を展開し、又は情報提供等の支援をする。
- ・ テレビ、ラジオ、新聞、広報誌(紙)、ポスター、広報車等、各種の媒体を活用して広報啓発活動を活発に展開し、交通安全意識の高揚を図る。特に交通安全教育動画の配信等、ウェブサイトやSNSによる情報発信を積極的に展開する。

○ 各推進機関・団体

- ・ 組織の特性をいかして地域住民が参加しやすいように創意工夫を凝らして、参加・体験・実践型の各種交通安全教育、街頭キャンペーン等の諸活動を展開し、又は支援する。
- ・ 所属の全職員に対して本運動の趣旨を周知し、職員自身が交通法令を遵守し、体調面も考慮した安全運転を励行するとともに、率先して模範的な交通行動を示すよう特段の配慮をする。

○ 家庭・学校・職場・地域

- ・ 幼児、児童、生徒、青年、成人及び高齢者等、心身の発達段階に応じた交通安全に関する教育を行うとともに、「地域の安全は地域で守る」という連帯感の醸成と交通安全意識の涵養につながる街頭指導や広報啓発活動を積極的に推進する。

効果評価の実施

県市町等は、運動終了後にその効果の評価を行い、実施結果を的確に把握することにより、次回以降の運動がより効果的に実施されるよう施策の検証に努めるものとする。

新型コロナウイルス感染症の状況等に応じた運動の実施

県市町及び県交通安全県民会議等は、本運動の実施にあたり、今後の新型コロナウイルス感染症等の状況や、これに伴う県民の交通行動の変化等を注視しつつ、県民の命と健康を守ることを第一に、地域の実情に応じた運動を展開し、交通安全意識の高揚に努めるものとする。

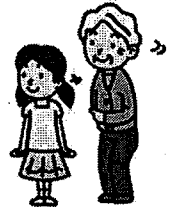
令和3年 秋の全国交通安全運動

運動重点と推進項目

重点1 子供と高齢者を始めとする歩行者の安全の確保

○歩行者の交通ルール遵守の徹底

- ・ 横断歩道を渡ることや信号に従うこと等の基本的な交通ルールの周知
- ・ 運転者に対して横断する意思を明確に伝え、安全を確認してから横断を始めること、横断中も周りに気を付けること等の呼び掛け強化



○歩行中の子供と高齢者の安全の確保

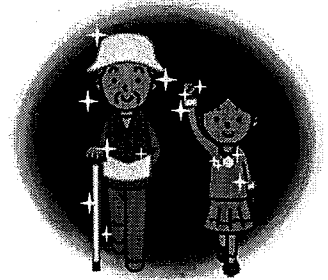
- ・ 子供と高齢者の交通事故の特徴を踏まえた交通安全教育等の実施
- ・ 安全に道路を通行することについて、日常生活や教育現場における保護者や教育関係者からの幼児・児童への教育の推進
- ・ 通学路、未就学時を中心に子どもが日常的に集団で移動する経路等における見守り活動等の推進
- ・ 高齢者自身が、加齢に伴って生ずる身体機能の変化を理解し、安全な交通行動を実践するための参加・体験・実践型の交通安全教育の推進
- ・ 「ゾーン30」等による低速度規制と「スムーズ横断歩道」を始めとする物理的デバイス等の適切な組合せによる生活道路対策の推進



重点2 夕暮れ時と夜間の事故防止と歩行者等の保護など安全運転意識の向上

○夕暮れ時と夜間の交通事故防止

- ・ 夕暮れ時と夜間における死亡事故の特徴を踏まえた交通安全教育等の実施
- ・ 反射材用品等の視認効果や使用方法等の周知と自発的な着用の促進
- ・ 夕暮れ時における自動車・自転車前照灯の早めの点灯の励行
- ・ 夜間の対向車や先行車がいない状況におけるハイビームの使用の励行
- ・ 自動車運送業者による、従業員に対する夕暮れ時と夜間の運転時の注意喚起



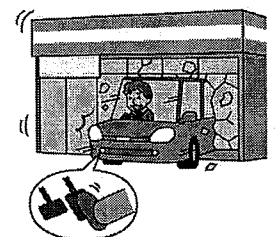
○運転者の歩行者等への保護意識の向上

- ・ 交通ルールの遵守と、歩行者や他の車両に対する「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持って通行する交通マナーの呼び掛け
- ・ 横断歩道での歩行者がないことが明らかな場合を除き、直前で停止可能な速度で進行する義務と横断歩道における歩行者優先義務等の遵守による歩行者の保護の徹底
- ・ 運転者に対し、歩行者の保護意識の徹底を始め、安全に運転しようとする意識及び態度を向上させるための交通安全教育や広報啓発の推進
- ・ 運転中のスマートフォン等の使用等の危険性の周知と罰則強化についての広報啓発



○高齢運転者の交通事故防止

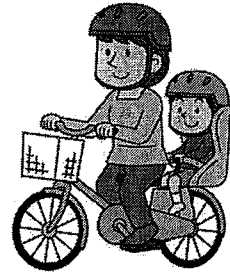
- ・ 高齢運転者に対する加齢に伴う身体機能の変化が運転に及ぼす影響等の安全教育及び広報啓発
- ・ 衝突被害軽減ブレーキ等の先進安全技術を搭載した安全運転サポート車（略称:サポカー）の普及啓発
- ・ 身体機能の低下等により安全な運転に不安のある運転者等に対する安全運転相談窓口の積極的な周知及び利用促進と、運転免許証の自主返納制度及び自主返納者に対する各種支援施策の広報啓発による自主返納の促進



重点3 自転車の安全確保と交通ルール遵守の徹底

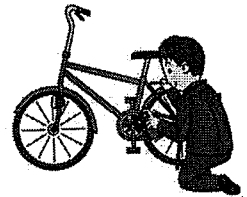
○自転車利用者自身の安全確保

- ・ 幼児・児童のヘルメット着用の徹底と、全ての年齢層の自転車利用者に対するヘルメットの着用の推奨
- ・ 幼児を幼児用座席に乗車させる際のシートベルト着用と、幼児二人同乗用自転車について、乗車・降車時の転倒等の具体的な危険性の周知や安全利用に関する広報啓発の促進
- ・ 自転車の安全を確保するための定期的な点検整備の促進
- ・ 自転車事故被害者の救済に資するための損害賠償責任保険等への加入促進
- ・ 「香川県自転車の安全利用に関する条例」の周知徹底



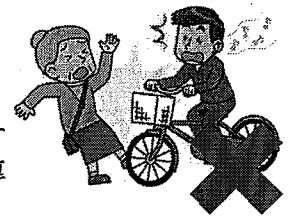
○自転車の交通ルール遵守と交通マナー実践の徹底

- ・ 原則として車道通行、車道は左側通行、歩道は車道寄りを徐行など「自転車安全利用五則」に定める通行ルールや自転車通行空間が整備された場所における通行ルールの周知と遵守の徹底
- ・ 信号の遵守や交差点での一時停止・安全確認のほか、二人乗り、並進、飲酒運転の禁止等交通事故防止のための基本的な交通ルールの周知と遵守の徹底
- ・ 傘差し等の片手運転、イヤホンやスマートフォン等使用時の危険性の周知徹底



○業務運転中の自転車の安全利用

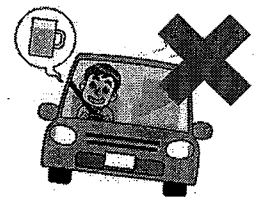
- ・ 自転車を用いた配達業務中の交通事故を防止するため、関係事業者等に対する歩行者への交通安全対策の働き掛けや自転車配達員への街頭における指導啓発、飲食店等を通じた配達員への交通ルール遵守の呼び掛け等の推進



重点4 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

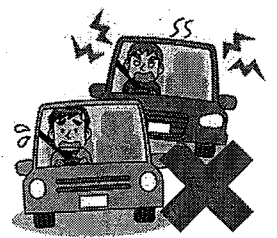
○飲酒運転等の根絶

- ・ 交通事故被害者等の声を反映した広報啓発活動等を通じた、地域、職域等における「飲酒運転を絶対にしない、させない」という規範意識の確立
- ・ 飲食店等における運転者への酒類提供禁止の徹底及びハンドルキーパー運動や飲酒運転根絶宣言店登録の促進
- ・ 運転者の点呼時におけるアルコール検知器の使用促進や業務に使用する自動車の使用者等の義務に関する指導の徹底



○妨害運転の防止

- ・ 妨害運転の悪質性・危険性の周知と罰則についての広報啓発
- ・ 「思いやり・ゆずり合い」の気持ちを持った運転の必要性、ドライブレコーダーの普及促進等に関する広報啓発の推進



重点5 後部座席を含めた全ての座席のシートベルトの着用とチャイルドシートの正しい使用の徹底

- ・ 全ての座席におけるシートベルトの着用とチャイルドシートの使用義務の周知徹底及びその必要性・効果に関する理解の促進
- ・ シートベルトの高さや緩みの調整、チャイルドシート本体の確実な取付け方法及びハーネス（肩ベルト）の締付け方等、正しい使用方法の周知徹底
- ・ 高速乗合バス及び貸切バス等の事業者に対し、全ての座席におけるシートベルト着用を徹底させるための指導・広報啓発の強化

